

『働くことを軸とする安心社会～
まもる・つなぐ・創り出す～』の
実現を目指して！
NO. 56
2021年1月1日

連合西部

ニュース

いきいき

連合島根西部地域協議会

〒697-0022
島根県浜田市浅井町64-2
TEL0855-24-2055
FAX0855-24-2056
○発行責任者 皆尾 智幸
○編集責任者 土岡 勉

二〇二一年 新年のいきいき



組合員の皆様、新年、明けましておめでとうございます。輝かしい初春を迎え、ますます清栄のこととお喜び申し上げます。旧年中は、連合島根及び西部地域協議会の運動に対しまして、多大なるご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。誠に幹事会を代表しまして、厚くお礼を申し上げます。昨年、コロナウイルス感染症の影響で通常の活動が制限された年となり、メンバーや春闘総決起集会等が実施されず残念な年となりました。その中でも、西部地協内では感染拡大に最大の注意をはらって出来る範囲内で会議や行事の開催を行って参りました。役員の皆様のご協力に改めて感謝しております。

私事ではありますが、父親の三回忌の法事で、住職の説教に、やはりコロナの事が話にありました。この「コロナ」は、非常に罪深い災難であるとおっしゃっていました。何故なら、年に一度しか会えない子供や孫に自分の口から「今回は実家に帰ってくるな」と言わせる事。本当は、すぐにでも会って、抱きしめたいのに、その言葉を親から告げる事が、このウイルスの罪深いところであると。それを聞いていた母親と、義理の姉の様子をじっと見つめていました。私の近くにこんなコロナで苦しんでいる人がいる事に初めて気付きました。感染し苦しんでおられる方ももちろん、近くにこんな多くの方がこのコロナで心痛めている人がいる事に、やり切れない気持ちになりました。早く終息に向かう事を心から願っています。

何故なら、年に一度しか会えない子供や孫に自分の口から「今回は実家に帰ってくるな」と言わせる事。本当は、すぐにでも会って、抱きしめたいのに、その言葉を親から告げる事が、このウイルスの罪深いところであると。それを聞いていた母親と、義理の姉の様子をじっと見つめていました。私の近くにこんなコロナで苦しんでいる人がいる事に初めて気付きました。感染し苦しんでおられる方ももちろん、近くにこんな多くの方がこのコロナで心痛めている人がいる事に、やり切れない気持ちになりました。早く終息に向かう事を心から願っています。

連合島根の会議の中で、各産別の状況を伺いましたが、その多くがコロナの影響を受け、特に製造業や交通関連、観光宿泊業などの産別では苦しい経営状況と聞いており、労組に対して厳しい提案を受けている組織もあると伺いました。一時的に我慢しなければならぬ事もありますが、労働組合として組合員と家族の生活を守るため、今後もしっかりと交渉していただきたいと思います。

昨年も申し上げましたが、西部地協議長である私の仕事は、先ずは組合員の皆様に顔と名前を覚えてもらうこととあり、各地区会議の皆様や退職者連合の方々と意見交換をし、顔の見えるお付き合いをすることと想っています。この西部地区内の選挙も予定されています。一人でも多くの連合推薦首長、議員を誕生させるため改めて組合員皆様のご支援をお願いいたします。

益田・鹿足地区会議を中心に労組選対を立ち上げ、定期的な会議を行う中で、労組として精いっぱい支援を行っていただきました。選挙結果として圧倒的な得票数での当選となり、山本市長の実績が市民に浸透していたことはもちろんですが、労組の力が大きく影響していたことを認識し、先ずは組合員の皆様に顔と名前を覚えてもらうこととあり、各地区会議の皆様や退職者連合の方々と意見交換をし、顔の見えるお付き合いをすることと想っています。この西部地区内の選挙も予定されています。一人でも多くの連合推薦首長、議員を誕生させるため改めて組合員皆様のご支援をお願いいたします。

また、国に目を向けますと、我々の指示する、国民民主党と立憲民主党が合流し150名の大きな塊となりました。島根県内においては、10月末に立憲、国民ともに県連組織が設立され、今までと変わらぬ連合島根と連携を図っています。来る衆議院選挙では、島根1区では、亀井亜紀子氏の推薦を決定し、比例区は立憲民主党を支援し、小選挙区と比例区を連動させ取組みを行っていただくことが決定されました。また、島根2区では、国民民主党から珍部よしひろ氏が候補者に決定されていますが、まだ連合島根は態度決定には至っておりません。今後の国民民主党連の県西部での基盤強化と闘う体制づくりを注視していくこととしております。私たちは、働く側からの視点での法律や政策を作り、実現させるために、連合島根の考えに基づき政治闘争にしっかりと取り組んでいきます。皆さまのご支援をよろしくお願いたします。



二〇二二年（令和三年）
一月一日
連合島根西部地域協議会
議長 皆尾 智幸

結びに、西部地域協議会は、連合のスローガン「私たちが未来を変える安心社会に向けて」のもと、「働くことを軸とする安心社会 まもる・つなぐ・創り出す」を基軸に、働く者・生活者の立場に立つた政策実現に向け、「地域に根ざした顔の見える運動」を展開してまいります。西部地域協議会に対しまして一層のご支援、ご協力をお願いしますとともに、組合員皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。今年もよろしくお願いたします。



山本益田市長と
市政懇談会を開催！
西部地協は、去る10月30日（金）に益田市において、3期目に挑戦し見事圧勝的に勝利した「山本浩章」益田市長をお招きし、9回目となる市政懇談会を連合島根から成相会長、地協、地区会議役員、構成単組・支部代表者など、コロナ禍にあつて規模を縮小する中で、総勢15名の参加で開催した。冒頭、皆尾議長および成相会長それぞれからあいさつを受けた後、山本市長から9月定例会議での所信表明を中心に、①危機管理の課題、②連携と協働の課題、③行財政改革の推進を重点課題と捉え、空港や自動車道の交通インフラや都市基盤の整備、IoTなどの先端開発の推進、中世益田の日本遺産登録に向けた取り組み、中高一貫教育の実現、新型コロナウィルス感染症対策など「益田市の市政運営と課題について」お話をいただいた。その後、参加者との意見交換を行った後、市長との連携・親睦を深める意味で懇親会も開催した。

懇談会の模様

懇談会の模様

「地域に根ざした顔の見える運動」の実践！

連合島根は、「地域に根ざした顔の見える運動」の実践を通じた地域活性化を主眼に、地域社会や他団体・組織と連携し、各地区単位で地域課題や住民ニーズに対する社会貢献活動を、今年も12月第1週の日曜日を中心に実施した。

関係施設などから、お礼のあいさつやお言葉も寄せられている。各地区の実施内容は、下記のとおり



地区名	日時	場所	実施内容	人数
大田地区	12月 6日(日) 9:00~10:00	三瓶山西の原	草刈、ゴミ拾い等 周辺の環境整備	28名
邑智地区	11月27日(金)~ 12月27日(日)	単組毎に場所 所設定	カーブミラーなど交通安全に 資する清掃活動	40名
江津地区	12月5日(土) 9:00~11:00	NPO 法人 「石見の家」	施設回り清掃・窓ふきなど	25名
浜田地区	12月 6日(日) 8:00~9:00	浜田市東公園	草刈、ゴミ拾い等周辺の 環境整備	40名
益田・鹿足 地区	12月6日(日) 10:00~11:30	「希望の里」	障がい者施設の窓拭き等 の環境整備	26名

「暮らしを軸とする安心社会の実現に向けて」

西部地協は、連合のめざす社会像「働くことを軸とする安心社会」の実現のため、政・策・制度要求と提言活動は、重要な取り組みとして運動を進めている。今年度も連合島根西部地協各地区における2020年度政策・制度要求と提言を各地区協議の協力の下、とりまとめを行った。

要求と提言項目については、①経済政策、②雇用・労働政策、③福祉・社会保障政策、④国土・住宅、交通・運輸政策、⑤食料・農林水産政策、⑥防災・減災に関する政策、⑦ジェンダー平等政策、⑧教育政策、⑨公務員制度改革、⑩人権政策などを重点項目として要求書を作成し、11月9日(月)に大田市、江津市の各市役所、11月17日(火)に邑智町、川本町、美郷町の各役場、12月8日(火)に益田市役所、12月9日(水)に浜田市役所、12月21日(月)に吉賀町、津和野町の各役場を訪問し要求書を提出し、12月2月未までの書面による回答を求めた。

各自自治体からは、要請内容の精査し、所定の提出期限までに書面による回答を受けました。



新型コロナウイルス感染対策！

☆ 感染を防ぎ、新たな日常を生きるために

- 1 密集・密接・密室を避ける
- 2 安全な距離を保つ
- 3 まめに手を洗う
- 4 室内換気と咳エチケット
- 5 接触確認アプリをインストール

〈ろうきん〉の利用が 誰かの笑顔につながるしくみ

お客さまのご負担なく〈ろうきん〉が寄付を行います。実施期間 2020年4月1日~2021年3月31日まで



2020年4月1日から2021年3月31日までのご契約やご利用が対象となります。原則として3カ月に1度、〈ろうきん〉が当該商品のご利用・実績にもとづく寄付金をまとめ、寄付いたします。

- 対象商品**
- 新規ご契約 ●教育ローン(カード型)
 - 新規ご利用 ●教育ローン(証書貸付型)
 - 予約型ローン「そなYELL」(教育目的)



- 新規ご契約 ●学資積立「ドレミ協奏曲」
- 新規ご契約またはご利用限度額の増額契約
- マイプラン ●マイプランナビ
 - U-30マイプラン ●ハートマイプラン



※各商品について詳しい説明書が必要な方は店頭へお申し出ください。

寄付先

「いのちの電話」について (鳥取・島根・岡山・広島・山口)

24時間365日、電話を通して人々の悩みを聴き、心の支えになるため活動を行うボランティア団体です。主に自殺予防を目的としています。 <わくは>→<https://www.inochinodenwa.org/>